新春 市長・理事長対談 三原のまちづくりを占う！

三原市長
五藤康之

(社)三原青年会議所理事長
盛影誠司

三原のまちづくりをみんなで盛り上げるためには意識改革が必要！

まずは自らの意識変革を。そして市民意識変革運動の推進でつよい三原へ！

三原の誇りとは…

今年度も（社）三原青年会議所は、明るい豊かなまちづくりをめざして活動してまいります。三原の誇るべき点をより生かしてゆこうと考えておりますが、市長として、三原の誇りとはどのようなものだと考えていらっしゃいますか。

三原は誇りになる点が多いと思います。たとえば、他の都市と比較して、交通の便が良いことは素晴らしい点ですね。また、私たちは当たり前のように感じていますが、自然災害が少なく温暖な気候で生活しやすいことは、天からの恵みであり、誇りにもなるのではないかと思います。また市民の皆さんが自然環境を守る運動を手作りで行っていることもあげられると思います。そして、やはり小早川隆景の築城した三原城をはじめとする歴史的遺産や文化･伝統芸能も三原の誇りではないでしょうか。

人材も大切な誇り

やっさ踊りなども誇れることですね。他にも、人材も素晴らしい誇りだと思いますが。

そうですね。スポーツの分野でゴルフの今田さんと五中の幡地さんと陸上の浦野さんとトライアスロンの福元さんなど、傑出した選手を三原から輩出しているということも誇りになります。

それに、昨年は「協働のまちづくり」に市民の意識の芽生えがあったと感じています。具体的には自主防災組織が31％に達したことと、10団体で構成される三原市防災ネットワークが出来上がったことは、一歩前進と言っても良いのではないでしょうか。

動き始めた「協働のまちづくり」

昨年2月に「協働のまちづくり指針」を策定されましたが、その後の経過についてはいかがでしょうか。

年度末までに指針に基づいて「推進計画」を作り上げる予定になっています。ですが残念ながら、市民･行政ともども「協働のまちづくり」に対しての理解が、若干不足しているように感じていますので、まず考え方を理解してもらうことが大原則だと考えています。行政内部にも「協働推進員」を配置して各職場での協働推進の核となってもらうことを検討していますが、市職員一人ひとりが積極的に地域活動に参加する意識を持って協働のまちづくりを考えてゆかないといけませんね。

まずは理解から、そしてその意識が深まれば、もっと素晴らしい三原になってゆくと思います。

まちづくりは三原を愛すること

そのために「協働のまちづくり」の具体的事例を市民の皆様に示し、理解を得る必要があると思います。本当の「協働」のためには、市民に行政の仕事を押し付けている意識ではなく、市民が「三原のまちをよくしてゆきたい」という気持ちを持つことが大切ではないかと考えています。

やはり、きちんと情報を伝えてゆくことが、まちづくりには重要なことになってきますね。

そうですね。まちの情報を共有することが重要だと思います。それに、市職員もどんどん地域の活動に入ってゆくことも大切です。そして、市民の皆さんが「まちづくり」にもっと参加しやすい仕組みを作ってゆかないといけないと思います。ですから、市民･行政･各種団体の意識が盛り上がってゆかねばならないと思います。

まちづくりは行政だけが行うものではなく、自発的に市民が自分たちのまちをつくってゆこうとする意識が必要であり、そのような意識があれば建設的な意見も出てくるでしょう。

みんなで盛り上げるまちづくりへ

それぞれに得意分野がある各まちづくり団体が、力を合わせて「協働のまちづくり」を行なってゆくことも大切だと思うのです。ですから私たちは、公開討論会や公開例会などを積極的に行ない、各団体の方に参加していただきたいと考えています。こういった方法も「協働のまちづくり」につながってゆくと思います。

三原をみんなでを盛り上げてゆこうじゃないかという意識があれば「協働のまちづくり」はうまく進んでゆくのではないかと思います。行政だけの考えだけではなく、市民の皆さんの意見を取り入れてゆけば、きっと良くなると思います。

行政内の「協働」は？

そういえば、行政内でも「協働」を推進してゆくとのことでしたが「協働」についての意識づけを、どのように具体的に行なってゆこうと考えていますか。

「協働のまちづくり」に関しては、市職員への研修項目として入れております。また、「協働推進員」を市役所の各部署に配置することで、縦割りの仕組みの弊害を改善してゆきたいと考えています。そうすることにより、各部署でどのような事をやっているかをそれぞれが把握することができ、よりよい行政運営ができると考えています。

先日の新聞によりますと、行政内に「協働のまちづくり」が浸透していない、という記事がありましたが…。

そうですね。その反省を踏まえ、以前より職員も意識を持ちつつあると思います。一挙に「協働」が行政に浸透するわけにはゆかないですが、徐々に浸透してゆくと思います。また「まちづくり」という言葉も理解が薄いように思います。「まちづくり」とはハード面と思われがちですが、実際はソフト面なのです。「三原のまちをよくしてゆきたい。そのためにはどのような行動をすればよいのか」ということが「まちづくり」なのです。しかし「まちづくり」という言葉がハード面を連想させ、どこかに何か施設を作ると感じられやすいようです。

ひとが変われば、まちも変わってゆくということですね。そのためにも市民意識変革運動を推進してゆこうと考えています。

家族愛を育むために

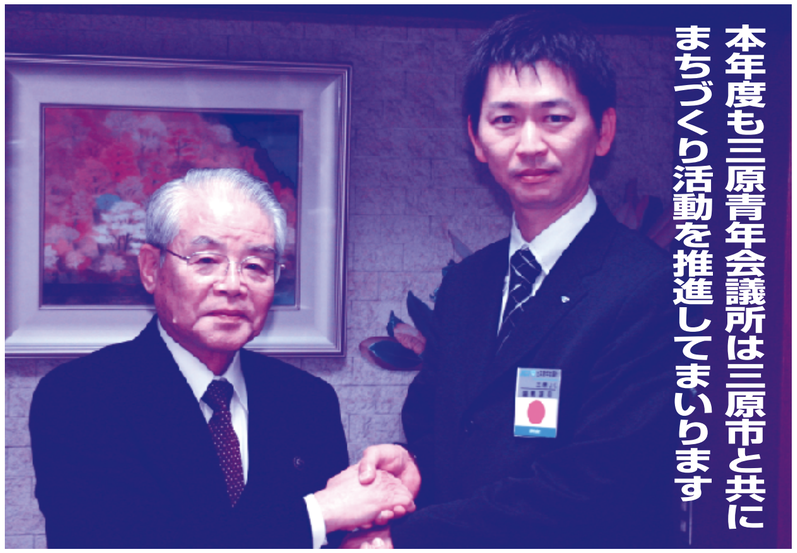
教育について、家族内で子どもとのコミュニケーションを育むために、行政はどのような施策を行なっているのでしょうか。

親子間の問題を解決するために「ふれあい相談室」を設けたり、宇根山天文台や家族旅行村での体験学習ができる施設の充実、生涯学習フェスティバルでの青少年の集いなど、様々な取り組みを行なっております。

そういった取り組みも大切なのですが、私が先日感激したこととしてあげたいのは、中之町小学校の公開授業で、道徳の授業を見学した時に、まず子どもたちに家族について発言してもらい、その子どもたちの保護者からの「子どもへの手紙」を用意して、それを最後に児童に配って読んでもらっていました。そこで感動して泣いている児童もいました。これには私も感動しました。こういうことが100の説教よりも効果があると思いました。

それが本当の「教育」なのでしょうね。子どもは親の背中を見て育つ…ということですね。

そのような環境でこそ、立派な子どもが育ってゆくのだと思います。そして、あらゆる場面でそういった環境を作ってゆくことが大切なのだと思います。



本年度も三原青年会議所は三原市と共にまちづくり活動を推進してまいります

そのために、行政はたくさんの子育て支援策を用意しているのですね。今年度、当会議所でも家族愛を育むために、行動を起こしてゆきたいと考えています。

子を見れば親がわかる

子どもに親は公私にわたって良い手本を示さなければならないと思います。親の姿を見て子どもの人格形成が行われるのです。他にも、スポーツなら少年野球やサッカーなど、いろいろなサークルがあります。そういったものに、積極的に入ってもらうことで、家庭ではしつけにくいことができるように思います。ですから、サークルの指導者も教育上大切な存在なのだと思います。

やはり、まちづくりも教育も「ひとづくり」が大切なのですね。子どもを育てるだけではなく、大人も意識を上げてゆかねばなりませんね。

つよくなるために…

最後になりましたが、本年度当会議所では、市民意識変革運動を推進する上で、私たち自身から動き、強くなってゆこうという思いを込めて「始動　～つよくなるために～」をスローガンに活動してまいりますが、三原市政としては「つよくなるために」どのような活動を展開してゆくのでしょうか。

よく言われているような「都市間競争」に勝つための「つよい三原市」となるためにはどうしたらよいかを一口で言うのは難しいとは思うのですが、私が思うには、産業の振興が重要だと考えています。なぜなら、それが財力の充実に繋がり、そうすることで、個人の所得が上がりますし、行政として教育や福祉を充実させるための基礎力になると思います。

そうですね。やはりそれが市民の求めるところだと思います。そのためには「ひとづくり」が大切になってくるのではないかと思います。人が素晴らしいまちこそつよいまちです。そのために、市民意識変革運動を推進してゆかなければならないと思います。そして「つよい三原」となるために、三原市民の方向性が一致していなければならないですね。それへ向かって「協働のまちづくり」をおこなってゆければ「つよい三原」になってゆくと私も思います。

本紙“やっさもっさ”は、ここに掲載の企業のご協力と(社)三原青年会議所の自主財源で発行しています。

季節料理 ちか
喰いしんぼう 政
チキヤン・303 (株)まじま製麺
(有)中央地所 益谷建設
(株)中国新聞サービスセンター 松尾社労士事務所
月見幼稚園 (株)松田鉄工所
ツヅラ塗装 ジュエリーサロンまつば
(株)鶴田電設コンサルタント マミー化粧品
ディアナ～月～ スナックマリア
デオデオ ヒラハシ電機
おしゃれサロンマルゼン
くし焼き 狄 (株)みどり商会
寺迫組 (有)みどり書店
ホテルトーダイ みどり幼稚園
(有)東和工業所 三原カンツリークラブ
(株)トーヨー塗装 (株)三原グランドパレス
和食処 登喜将 (株)三原国際ホテル
中井塗装 みはらし代行
(有)中川広告(中川の義さん) (株)三原シティホテル
中間醸造 (株)三原重量
中村電工 (株)三原スーパー
なぎさ医院 内科・皮膚科 (有)三原ターミナルホテル
溶岩焼 和（なごみ） エム・キャット三原テレビ
ラウンジ奈菜 (株)三原美装社
なんばレディースクリニック 三好印刷
(株)ナンバ洋服店 (株)原印刷
にったた文具店 盛影塗装
皆実町(有)灰谷鉄工所 森剛
博善社みやうら会館 天ぷら割烹もみぢ
(有)浜松組 (株)やっさ石油
(株)原アルミ建材 亮和塗装
HARAJIN&ONOJIN (有)半さん 富士金属工業
ビストロSOBO (株)フジ フジグラン三原
TKC桧山税理士事務所 (株)富士鉄工所 (有)レップス
ワインショップ ヒラオカ 古川製作所 ラウンジ y's
平木商店 マイエッグ ヤマナ フルモト建機 (株)渡辺商会
平田歯科医院 (有)山田脳神経外科 広興山本衣料 (株)ファースト ペアー設計工房
(医)山田脳神経外科 吉井ビジュアート (有)渡辺土地建物
ラウンジ ファースト 寝・生活館よしなが ファミリー歯科診療所 由水酒販 (株)ファミリーレストランス大陽樹高須店 夜船司法書士事務所 本郷建材工業 (株)
(株)富屋 久屋 ラウンジOB 買・売・質 わたべ
藤井建設 (株)藤井 (株)ブライダルサロン ラ・ベルフィーユ ホンダカーズ三原皆実 (有)ボディーショップたまがわ
(株)リアルサポート 上業献銘 ヤッサ饅頭本舗 三原の味です名物です
(有)本田石材工業